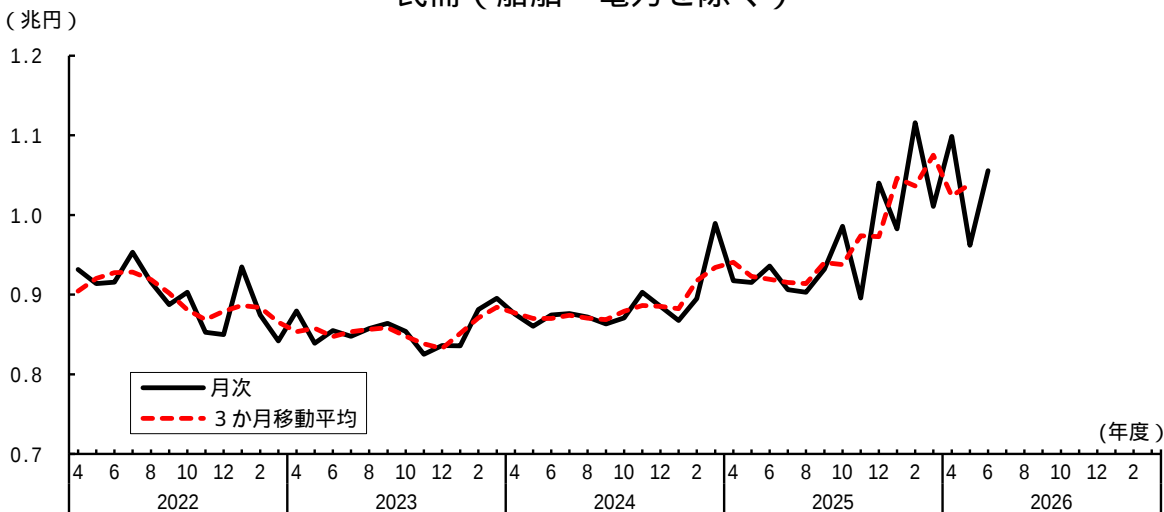


機械受注統計調査(令和8(2026)年6月実績及び令和8(2026)年7～9月見通し)
結果の概要

- 機械受注は、持ち直しの動きがみられる -
(基調判断据置き)

- 民間設備投資の先行指数である「船舶・電力を除く民需」は、6月は前月と比較して9.7%増加し、2か月ぶりの増加となった。
- また、3か月移動平均の前月比もプラス(前月比1.5%増)となっているものの、6月の増加は先月12.4%減少した後の単月の動きであることを踏まえ、基調判断は「持ち直しの動きがみられる」に据置きとした。

民需（船舶・電力を除く）



対 前 月 (期) 比 (単位: %)

期・月	2025年 (令和7年)		2026年 (令和8年)			2026年 (令和8年)			
需要者	7- 9月 実績	10- 12月 実績	1- 3月 実績	4- 6月 実績	7- 9月 見通し	3月 実績	4月 実績	5月 実績	6月 実績
受 注 総 額	3.5	10.2	10.3	11.3	0.1	4.3	3.4	9.5	0.4
民 需	1.3	6.2	2.6	14.6	3.8	5.3	5.8	37.4	26.0
〃 (船舶・電力を除く)	1.0	6.6	6.4	0.2	4.9	9.4	8.7	12.4	9.7
製 造 業	5.3	0.8	10.0	1.3	4.0	14.2	5.1	14.9	19.9
非製造業(除船・電)	4.4	11.3	6.2	2.3	5.9	6.0	6.7	9.3	4.5
官 公 需	14.7	57.7	21.3	17.8	28.5	14.5	0.9	5.0	10.5
外 需	14.5	3.6	31.0	10.4	1.3	31.0	8.6	4.4	19.9
代 理 店	0.3	2.6	4.8	6.7	11.1	6.9	1.4	5.8	7.2
民需(船舶電力を除く) 3か月移動平均	-	-	-	-	-	3.7	4.8	1.5	-

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. 印は減少を示す。
3. 見通しは2026年6月末時点の調査。